

SKY コーナー

「関東KAIZENフォーラム2015」開催

—変える勇気と変わらぬ思い 心と技を継承し
未来（あす）へとつなぐカイゼン活動—



情報通信エンジニアリング協会 関東支部

はじめに

2015年11月16日、東京都江戸川区のタワーホール船堀において、会員会社はじめ関係者約430名にお集まりいただき、「関東KAIZENフォーラム2015」を盛大に開催しました（写真1）。

冒頭、伊東 則昭 関東SKY運動推進本部長より開会挨拶がありました（写真2）。

「この関東KAIZENフォーラムは、通信建設会社におけるSKY活動の取組みとして、昭和62年に関東支部各社の改善策の成果発表会という事で開催され、今回で29回目となります。

本フォーラムは各社が競い合うものではなく、各社が安全への取組みを紹介して、それらを皆様が評価するためのものです。各取組みをご覧になって参考にさせていただきたいと思えます。

本日の発表では、安全性や作業効率を上げるためのものが予定されています。特に安全は、私ども通信建

設業界にとっていかなる工事において、何よりも優先すべき重要事項です。

また、「仕事は楽しく、自分に限界をつくらない」というテーマで、駅弁マイスター 三浦由紀江様の特別講演を予定しております。駅弁の販売という我々の仕事とは異なる分野ではありますが、マーケティングという面において、工夫を凝らすうえでそのプロセスと手法が大変参考になると思います。

NTTグループ様が、光コラボレーションモデルを展開され、今後はそれに伴う新しいビジネスモデルが出てくることと思います。これにより、通信建設業界のマーケットも激変しています。我々通信建設会社は、さまざまな要望に応えるとともに、これからは市場をよく見て対応することが必要となります。さらなる改善や改良はもちろんですが、そ

の上で広い目でマーケットを見ながら仕事を変えていく取組みも重要になると考えています。

今日の成果を現場にもちかえり、新たなマーケットを考える一助にさせていただければ幸いです。」

成果発表

関口 正敏氏（株TOSYS）、添田 さとみ氏（株ミライト）の司会により（写真3）、会員各社から選ばれた代表7サークル、協賛発表1サークルおよび優良事例発表1サークルによる成果発表が行われました（表1・写真4）。安価で試験穴を有したCCPケーブル接続用統一コネクタの開発から、新工法AO・RTB突出し工法の開発まで幅広いテーマで発表が行われ、会場からは熱心な質問が寄せられていました。

発表に続き、大会スローガンおよび安全標語の唱和が行われました。大会スローガンは株つうけんの金木大祐氏の「変える勇気と変わらぬ思い 心と技を継承し 未来（あす）



写真1 タワーホール船堀



写真2 伊東本部長より開会挨拶



写真3 成果発表司会

表1 発表テーマ概要

No.	テーマ名	概要	社名・サークル名／チーム名	発表・PC操作
1	CCPケーブル接続用 統一コネクタの開発	現在、多種あるCCPケーブル接続コネクタの要求数・在庫数管理の煩雑さ等を解消するため、安価で試験穴を有した「統一コネクタ」を開発しました。	(株)協和エクシオ 甲信支店 安全品質管理部門	発表：渡辺 秀樹 操作：八重森 清隆
2	タブレットを活用した写真検査業務の効率化	Windowsタブレットの活用で写真検査業務を効率化するために大画面を活かした表示、操作性が良いマルチ表示、疑問を解決する機能を兼ね備えたWindowsアプリを開発し、目標を大きく上回る効率化を実現しました。	(株)ミライト A&H UPチーム	発表：永田 順一郎 操作：吉沼 富士雄
3	鉄蓋取替工事におけるコンクリート片落下防止対策	マンホール鉄蓋取替工事の首部破砕でコンクリート片がマンホール内に落下する事による地下ケーブルの損傷や作業後のマンホール内清掃稼働が不要となる「落下防止装置」を開発し、作業の効率化を図りました。	(株)TOSYS NGTワーキンググループ	発表：亀山 裕 操作：小田嶋 泰
4	E8心モジュール「T」保留心線取直し変更の提案	E8心モジュール「T」で工法変更により保留心線が350mmでそのまま接続が可能となったことで、現用心線の取出しが伴うようになりました。現用回線が開通された後に保留心線を取り出す場合に、現用心線の下に保留心線があり、開通のつど現用心線の取り出しが必要で危険であり、保留心線の取直し方法の変更を検討しました。	(株)つうけん 神奈川事業部	発表：橘 亮輔 操作：久保 寛晃
5	ユーザ工事支援工具「手ぶら君1・2号」の考案	保安柵は、工事前の大変重要な作業であり、通行する車両・歩行者等を安全に誘導するため不可欠ですが、設置に当たってカラーコーン・コーンバーとも数多く必要であり、運搬方法は両手を使っての運搬となり、自分自身の安全はもとより、通行車両等との接触も考えられるため、安全でスムーズでかつ効率的に持参できるような工具を考案しました。	日本コムシス(株) ものづくり	発表：黒田 健久 操作：岩崎 雄介
6	下水道人孔内昇降時の作業時間の短縮と安全性の向上	下水道マンホール入溝時の転落事故防止・安全性向上に向けて、建築足場用資材とセーフティ・ブロックを活用した「昇降方法」を考案しました。	(株)エクシオテック チームテクノ	発表：黒崎 駿吾 操作：庄子 幸吉
7	写真検査の品質向上及び費用削減	NTT東日本様発注工事の出来高検査方式において、写真検査方式を実施していますが、一定数の手直し作業があり施工班・施工デスク・写真検査員ともに、ムダな稼働・費用が発生しています。新たな写真撮影ツールを導入して、写真手直しを50%削減するとともに、年間約1,700万円が発生する、固定の写真検査費用を1,000万円削減しました。	(株)ミライト・テクノロジーズ ニコちゃんマーク協同組合	発表：杉山 和也 操作：齋藤 隆浩
8	【協賛発表】 「メタルシンセンソクテイキ」の開発	メタルケーブルの心線対照に使用するピロピロ送信機と絶縁試験に使用するメガーとをマルチ搭載し、メタル回線の心線対照・絶縁試験を効率化、スキルフリー化する持ち運び便利な回線試験ツールを開発しました。	(株)日辰電機製作所 (全通協)	発表：石上 尚希 操作：板木 芳香
9	【優良事例発表】 新工法「AO・RTB突出し工法」の開発 —短尺突出し金物の接続端子かん工法への適用拡大—	NTT東日本VE&VA提案においてコスト採用され、2015年度NTT東日本社長表彰受賞した案件の紹介です。2014年11月28日から新工法「AO・RTB突出し工法」として導入されており、「短尺突出し金物」を利用してケーブル張替えを抑制する工法です。旧工法「接続端子かん工法」に比べ大幅に適用範囲が広がりました。	(株)ミライト 技術開発本部	発表：高橋 信 操作：土井 常敬

へとつなぐカイゼン活動」、安全標語は(株)協和エクシオの竹村 篤郎氏の「安全が危険に変わるその油断基本に戻って再確認 手を出す前に『指差し呼称』」を参加者全員で唱和しました(表2・写真5)。

特別講演

(株)日本レストランエンタプライズ 駅弁マイスターの三浦 由紀江様から「仕事は楽しく、自分に限界をつくらない」と題して特別講演を

いただきました(写真6)。

三浦 由紀江様は3人のお子さんを育てたのち、44才で初めてJRの駅弁販売の仕事につかれ、パート勤務から契約社員を経て、正社員にな



(株)協和エクシオ



(株)ミライト



(株)TOSYS



(株)つうけん



日本コムシス(株)



(株)エクシオテック



(株)ミライト・テクノロジーズ



(株)日辰電機製作所



(株)ミライト

写真4 成果発表

表2 標語入選作品

大会スローガン

作 品	結 果	会 社	氏 名
『変える勇気と変わらぬ思い 心と技を継承し 未来（あす）へとつなぐカイゼン活動』	最優秀	株式会社つうけん	金木 大祐
日頃の気づきが大きな改善 チャンスを逃すなKAIZEN活動	入選	株式会社ミライト	平井 誠治
変える勇気が 職場を変える みんなで進めるKAIZEN活動	入選	株式会社ミライト	長谷川 仁
まだあるぞ 見慣れた職場に 改善余地 コツコツ積上げ 大きく改善	入選	日本コムシス株式会社	大門 陽一

安全標語

作 品	結 果	会 社	氏 名
安全が危険に変わるその油断 基本に戻って再確認 手を出す前に「指差し呼称」	最優秀	株式会社協和エクシオ	竹村 篤郎
危険と感じたその時は、とめる勇気と、やめる意志、みんなで目指すぞ無災害	入選	株式会社エクシオテック	小林 直哉
その近道は遠回り 正す勇気と見つける知識 守る安全 救える命	入選	株式会社TOSYS	戸谷 悦子
危険の芽 その場で摘み取る確かな目 その手で支える無事故の職場 全員参加の安全作業	入選	通信電設株式会社	林 淳



写真5 大会スローガンおよび安全標語の唱和



写真6 特別講演

り、大宮営業所の所長に就任されて売上げを大きく伸ばすことに貢献しました。定年退職後、現在はセールスアドバイザーとして現場の指導にあたっていらっしゃいます。

今回、三浦様の駅弁マーケティングの経験をもとに、接客、人材育成、仕事観などについてお話をいただきました。

接客はすべての仕事の基本

子育てを終えて、娘から「お母さんも仕事をしてみたら」といわれてはじめたのが駅弁販売の仕事でした。それまでは主婦として過ごし、外での仕事の経験はありませんでしたが、主婦としての経験は私が仕事をする上で、大変役立っています。

その仕事の中で感じたことは、接客はすべての仕事の基本だということです。アルバイトで駅弁の販売をやって、弁護士になった方がいます。その方も接客の経験が弁護士という仕事をやっていく上で大変役

立っているとされています。弁護士も医師も仕事の基本は接客だと思えます。

また、私はプライベートと仕事を分けないようにしています。よく、プライベートと仕事を分けろといわれますが、プライベートから仕事のアイデアを拾うことがたくさんあります。ぜひ、プライベートも仕事に活かしてください。

行動を起こす人にツギがくる

私は、正社員登用試験を受けて最初は残念ながら落ちました。頑張った結果を出したのにと、正直なところ、落ち込みましたが、そこであきらめなかったことで道がひらけました。

私がここまでやってきた中で、素晴らしい上司に出会えたこと、運がよかったこともありましたが、行動を起こさなかったら、そうした幸運も活かせませんでした。行動を起こす人にツギがくると思っています。

また、人事異動などで悩む人もいますが、悩むよりその場所で頑張ることが大事です。頑張っていることがキャリアにつながります。

自分の得意なことを活かす

私が大宮営業所の所長に抜擢された当初、なかなかうまくいかず、前の営業所に戻りたくて仕方がなかったとき、本部の会議で自分の得意なことを活かすようにとアドバイスされました。

私の得意なこと。それは頼み上手だということです。具体的には「自分が動く、ほめる、頭をさげる」ということです。このことに気づき実行した結果、職場の人間関係や仕事

の流れがよくなり、営業所の職場環境も改善し、売上げを大きく伸ばすことができました。

わからないことを、頭を下げて「教えてくださいませんか」と聞いたら、相手も心を開いて協力してくれるようになりました。このように、自分がやり方を変えると人も変わってくれるものだと感じました。

人を育てるには

私の人材育成方針は「やってみせて」「やらせて」「ほめる」ことです。これは山本五十六さんの方式です。

大宮営業所に着任後、まず取り組んだことは、現場に仕入れを任せることでした。販売する人自身が仕入れについても考えることで、自分で仕入れた弁当を自分で売り切る、そうした責任感をもつようになりました。

そして、5連休取得を義務化しました。これにより、それぞれが休暇前に自分の仕事のマニュアルをつくるようになりました。休暇中、残った人で仕事を回すことができ、その結果、チーム力が高まったのです。

楽しむことが大切

仕事では「楽しむ」ということが何より大事です。仕事は辛いもの、ガマンするものと思われるかもしれませんが、でも、楽しんで仕事をやることでお客様が満足し、成果が出る。こうした循環が大事です。自分が笑顔でないと、お客様を楽しませることはできません。楽しんで仕事をしている人には、誰もかないません。

学歴や仕事経験がなくても、年齢が高くても、ダメということはありません。自分で限界を作らないで

やってみることが大事なのです。

最後に、みなさまに実行していた
だきたいことを、2つ申し上げます。
それは、

「笑顔で仕事をする事」

「健康のため、検診を受けること」
です。

私自身の経験からも、笑顔でいる
ことは、仕事はもちろん、健康にも
効果があります。また、検診を受け
ることで病気を早期に発見できま
す。一定の年齢になったらぜひ検診
を受けてください。

皆様、この2つに気を付けてご活
躍ください。

身振り手振りをまじえての楽しい
ご講演に、会場は大いに盛り上がり
ました。

表彰式

特別講演に続き、発表9サーク
ル、大会スローガンおよび安全標語
入選者（最優秀2名）に対し、伊東
則昭 関東SKY運動推進本部長から
感謝状・副賞の贈呈が行われ、会場
は大きな拍手に包まれました（写真
7・8）。安全標語のとおり、基本
に戻り、安全への思いをあらたにし

て、関東KAIZENフォーラム2015
は盛会のうちに終了しました。



写真7 表彰式



写真8 記念撮影